

II. 観光に変化を及ぼした交通施設・サービスの実態

1. 都道府県アンケート及び市町村アンケートの概要

広域高速交通網が整備された（延伸を含む）都道府県及び政令市に対して、交通網が整備されたことによる観光面への影響に関するアンケートを実施した。

観光特性や近年の傾向、課題、行政として交通分野における観光支援方策の取り組み、観光振興に向けての行政・民間等の取り組みと成果等を把握するために、観光地を有する市町村に対してアンケートを実施した。

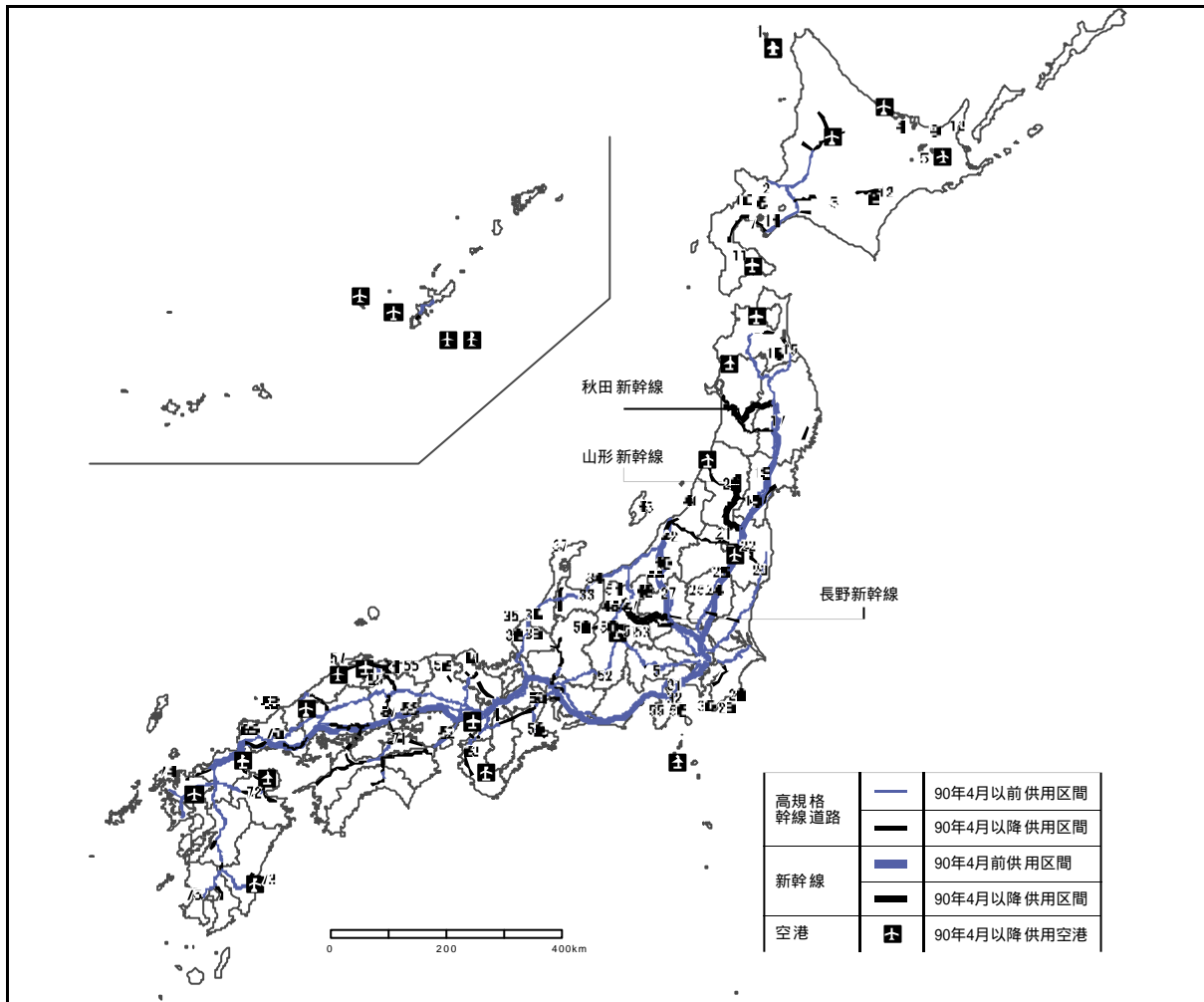
| | 都道府県アンケート | 市町村アンケート |
|-------------------------------------|--|---|
| 主たる目的 | 広域交通網の整備による影響をとりまとめるにあたり、都道府県下の市町村の取組を客観的な視点から抽出すること | 交通分野における観光支援に向けた取組、観光振興に向けた行政と民間との取組と成果をより具体的に把握すること |
| 調査期間 | 2002（平成14）年3月 | 同左 |
| 対象自治体 | 全国47都道府県および政令指定都市（13政令市） | 全国136市町村 ²⁾ |
| 配布・回収方法 | 郵送による回収 | 同左 |
| 回収数（回収率） | 36都道府県・9政令指定都市（75%） | 75市町村（55%） |
| 主な調査項目 * 詳細は、資料編（巻末）のアンケート調査票を参照 | 交通が充実することによって、交流人口（観光入込客数）が増加または減少した事例 魅力ある観光地の整備や観光地の集客力向上によって、交通網が充実した事例 交通にさほど影響を受けていない観光地の事例 | 同左 近年の観光入込客の動向 観光振興に向けた基本的な考え方 観光振興に向けて優先される課題 |

²⁾市町村については、『JTB宿泊白書2001』を活用し、株式会社JTBの送客実績を参考に、JTB宿泊送客数が3万以上10万人未満の中規模観光地と想定できる観光地（市町村）を対象として選定した。また、それに加え、委員会メンバー等の有識者の意見を参考に抽出した。

地域ブロック別アンケート送付市町村数

| 地域ブロック | 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 甲信越 | 東海 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州・沖縄 | 合計 |
|--------|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|-------|-----|
| 観光地数 | 13 | 21 | 13 | 9 | 20 | 11 | 4 | 11 | 6 | 11 | 119 |
| 団体数 | 18 | 21 | 14 | 11 | 24 | 12 | 5 | 12 | 6 | 13 | 136 |

市町村アンケート回答自治体および高速交通網の整備状況



備考) 高速自動車国道・新幹線は2002年3月時点、空港は2001年3月時点

数字は前ページの市町村アンケート回答自治体に対応

出所) 建設省「国土建設の現況」(1991年)・財団法人日本航空協会「航空統計要覧」(2001年)・国土交通省ホームページより作成

市町村アンケート回答自治体(75市町村)

| 地域 | 都道府県名 | 市町村名 | 地域 | 都道府県名 | 市町村名 | 地域 | 都道府県名 | 市町村名 | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|----------|---------|----------|
| 北海道 | 北海道 | 1 礼文町 | | | 26 那須町 | | | 51 諏訪市 | | |
| | | 2 赤井川村 | | | 千葉県 | | | 27 水上町 | 52 飯田市 | |
| | | 3 占冠村 | | | | | | 28 勝浦市 | 53 軽井沢町 | |
| | | 4 網走市 | | | 神奈川県 | | | 29 天津小湊町 | 54 山之内町 | |
| | | 5 弟子屈町 | | | | | | 30 館山市 | 静岡県 | 55 伊豆長岡町 |
| | | 6 留寿都村 | | | 31 真鶴町 | | | 56 修善寺町 | | |
| | | 7 虻田町 | | | 32 湯河原町 | | | 愛知県 | 57 蒲郡市 | |
| | | 8 帯広市 | | | 北陸 | | | | 富山県 | 58 上宝村 |
| | | 9 斜里町 | | | | | | 石川県 | | 33 立山町 |
| | | 10 ニセコ町 | | | 34 宇奈月町 | | | | 60 長島町 | |
| | | 11 函館市 | | | 35 加賀市 | | | 三重県 | 京都府 | 61 若滝町 |
| | | 12 音更町 | | | 36 山中町 | | | | | 兵庫県 |
| | | 13 羅臼町 | | | 37 輪島市 | | | 福井県 | 和歌山県 | |
| | | 14 洞爺村 | | | 38 芦原町 | | | | | 甲信越 |
| 東北 | 青森県 | 15 三沢市 | 新潟県 | 40 塩沢町 | 岡山県 | 65 関金町 | | | | |
| | | 16 十和田市 | | 41 村上市 | | 66 岡山市 | | | | |
| | | 17 花巻市 | 42 豊浦町 | 山口県 | 67 倉敷市 | | | | | |
| | | 18 鳴子町 | 43 両津市 | | 68 萩市 | | | | | |
| | | 19 蔵王町 | 44 湯沢町 | 山梨県 | 四国 | 香川県 | 69 豊浦町 | | | |
| | | 20 東根市 | 45 山中湖町 | | | | 70 山口市 | | | |
| | | 21 猪苗代町 | 46 真田町 | 長野県 | 九州・沖縄 | 大分県 | 71 高松市 | | | |
| 22 郡山市 | 47 戸倉町 | 72 湯布院町 | | | | | | | | |
| 23 いわき市 | 48 上山田町 | 宮崎県 | 73 日南市 | | | | | | | |
| 関東 | 栃木県 | | 24 藤原町 | 74 平戸市 | | | | | | |
| | | 25 栗山村 | 49 長野市 | 75 鹿児島市 | | | | | | |
| | | | 50 安曇村 | | | | | | | |

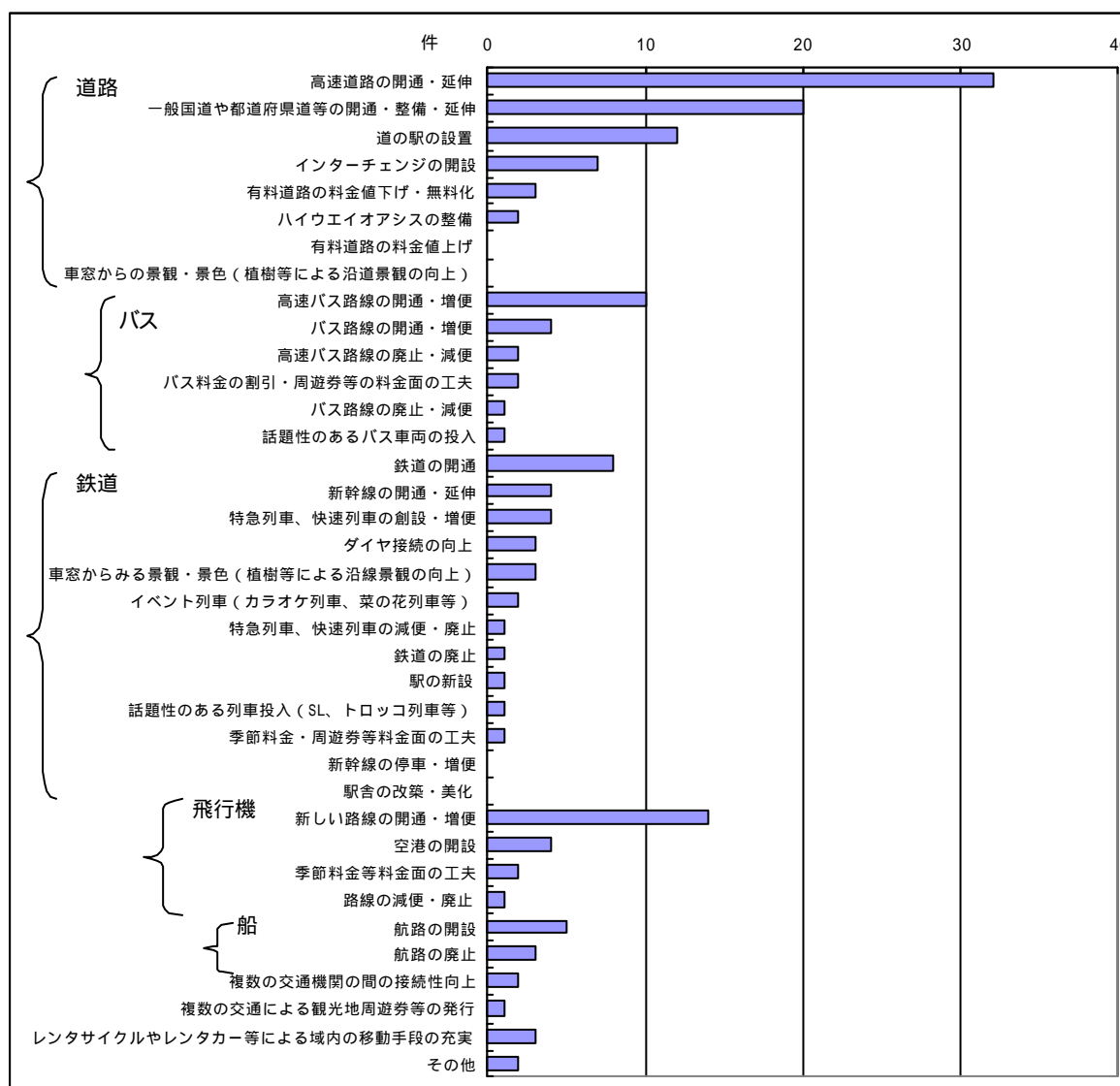
2. 都道府県アンケート結果

1) 地域の観光に変化をもたらした広域交通（1990年以降）

観光に際して利用する交通機関としては、車が多いことを反映し、「高速道路の整備・開設」や「一般国道などの幹線道路の開通・整備・延伸」が、地域の観光に最も大きな影響を及ぼしているという回答が多い。

また、幹線道路や「道の駅」などの道路関連と比較して、事例数は少ないにもかかわらず、観光の「安・遠・短」傾向が影響し、飛行機、特に「新たな路線開設や増便」の影響があったという回答も多かった。

地域の観光に変化を及ぼした交通（1990年以降） n=39



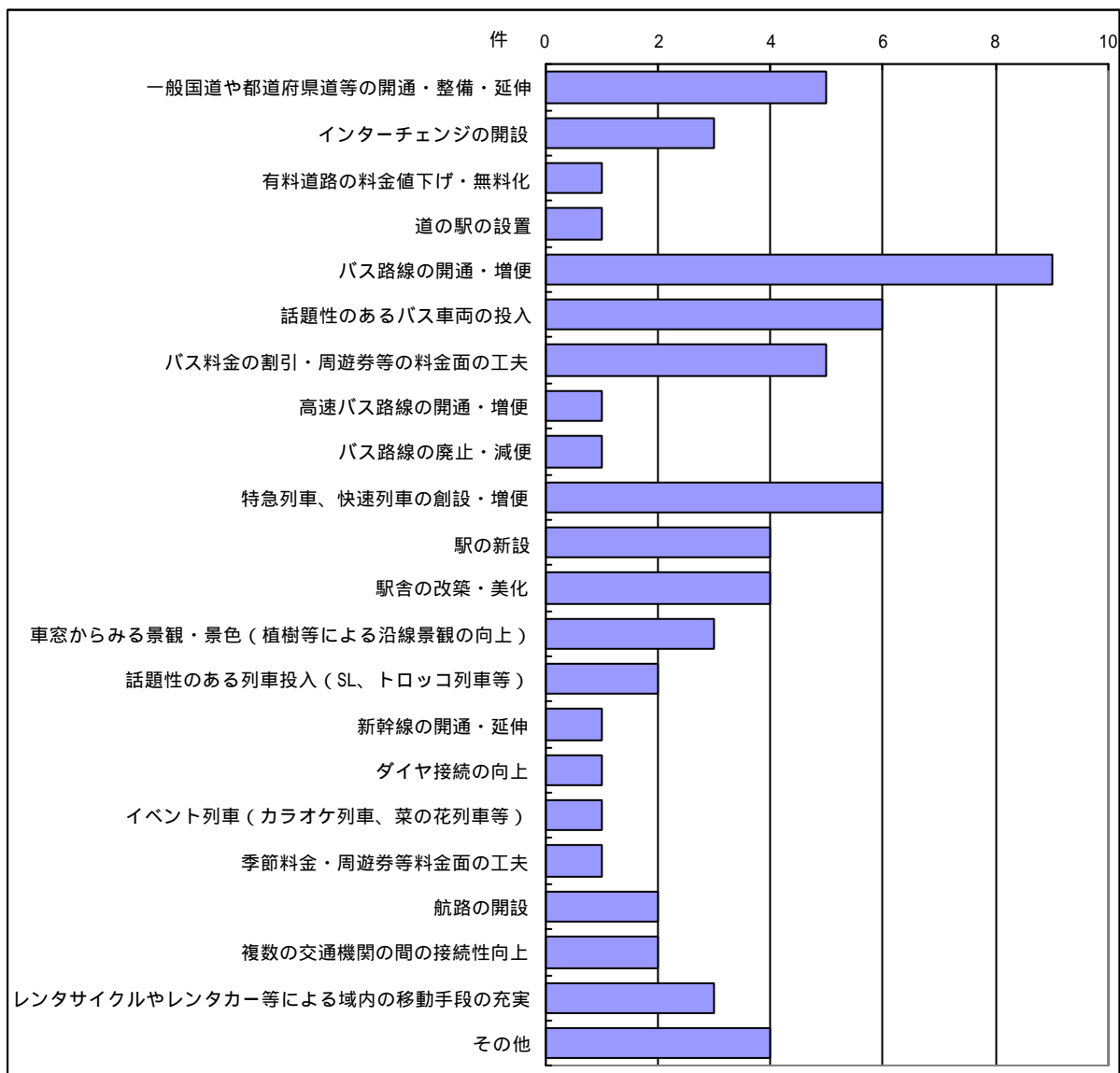
2) 魅力ある観光地の形成によって充実した広域交通

魅力ある観光地の形成によって充実した広域交通として、道路では、「一般国道や都道府県道等の開通・整備・延伸」が多くなっている。また、バスについても、「バス路線の開通・増便」「話題性のあるバス車両の導入」「バス料金の割引・周遊券等の料金面の工夫」という回答が多く、域内交通の充実につながっている。

鉄道では、「特急列車、快速列車の創設・増便」とともに、「駅の新設」「駅舎の改築・美化」という回答がみられる。

魅力ある観光地の形成が直接的に新たな交通インフラの整備を促進しているというよりは、既存の交通機関（モード）の充実に影響を与えていることがうかがえる。

魅力ある観光地の形成によって充実した交通 n=22



3. 市町村アンケート結果

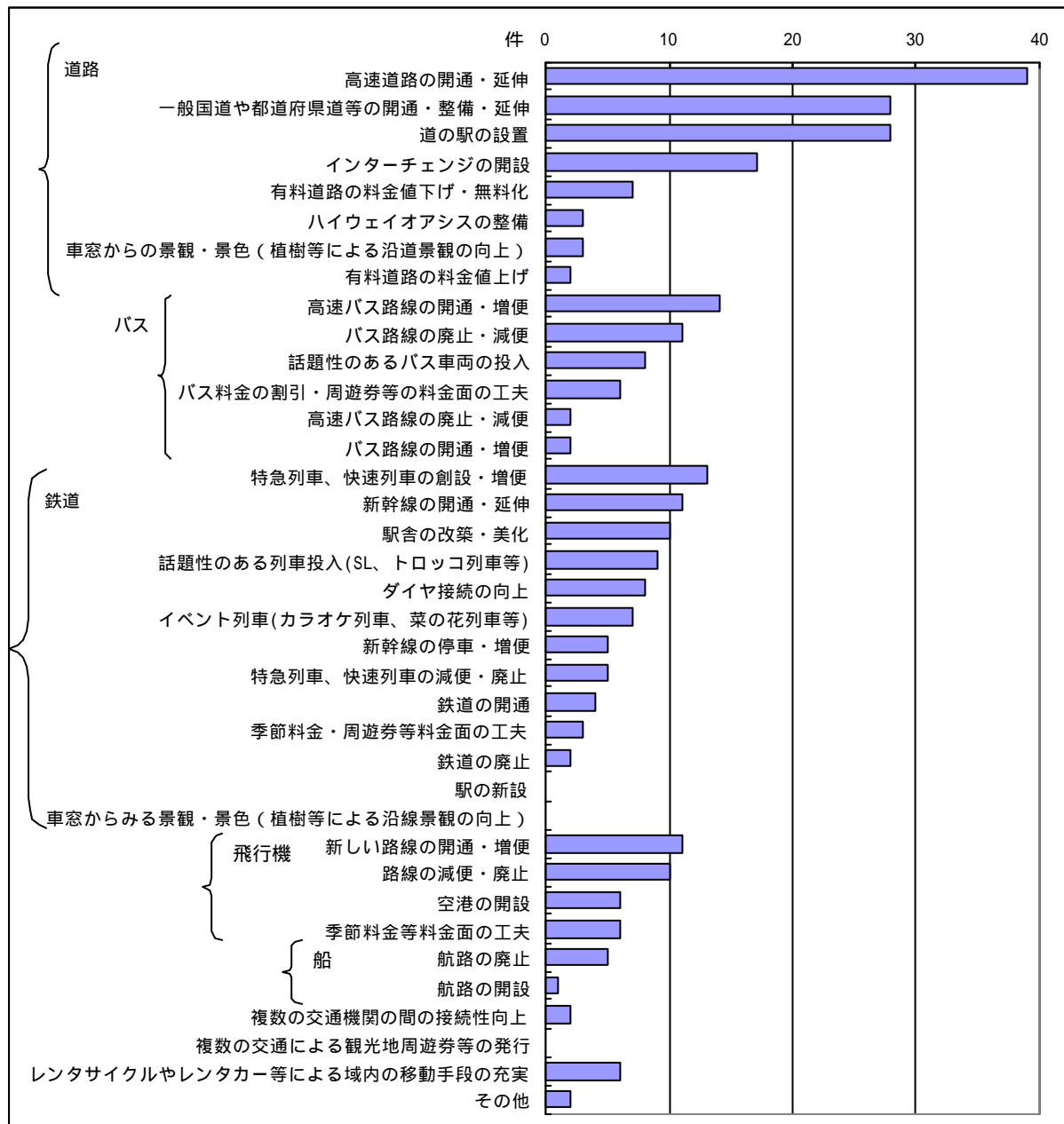
1) 地域の観光に変化をもたらした広域交通（1990年以降）

観光に影響を及ぼした交通としては、「高速道路の開通・延伸」「一般国道や都道府県道等の開通・整備・延伸」と道路整備が多いほか、「道の駅の設置」の回答が多い。

そのほか、「高速バス路線の開通・増便」「バス路線の廃止・減便」、「新幹線の開通・延伸」「特急列車、快速列車の創設・増便」、空港の「新しい路線の開通・増便」で比較的回答が多い。

都道府県の結果との違いをみると、「道の駅の設置」の回答が多いことがあげられる。

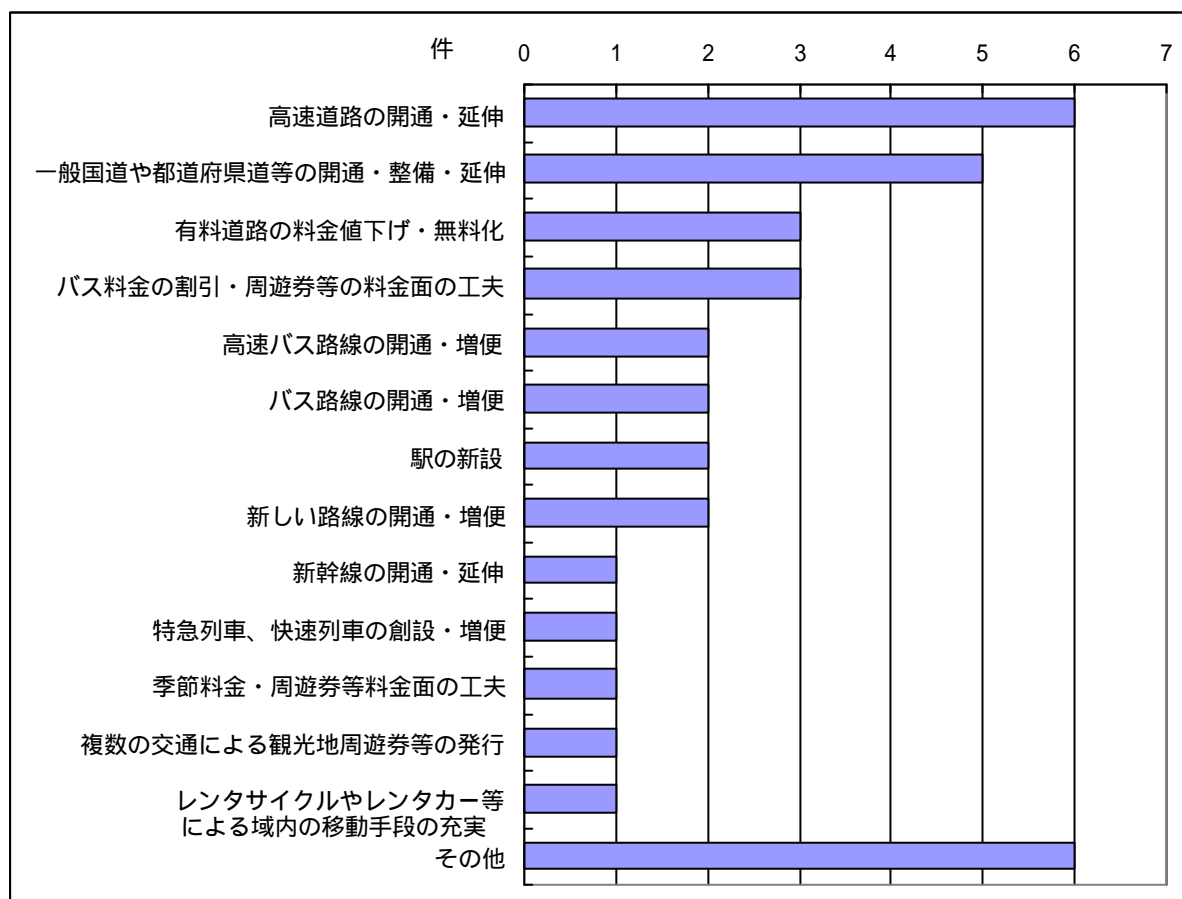
地域の観光に変化を及ぼした交通（1990年以降） n=294



2) 魅力ある観光地の形成によって充実した交通

魅力ある観光地の形成によって充実した交通については、回答数自体が21件と少ない。
 その中では「高速道路の開通・延伸」「一般国道や都道府県道等の開通・整備・延伸」と、道路関係の充実という回答が比較的多い。

魅力ある観光地の形成によって充実した交通 n = 21



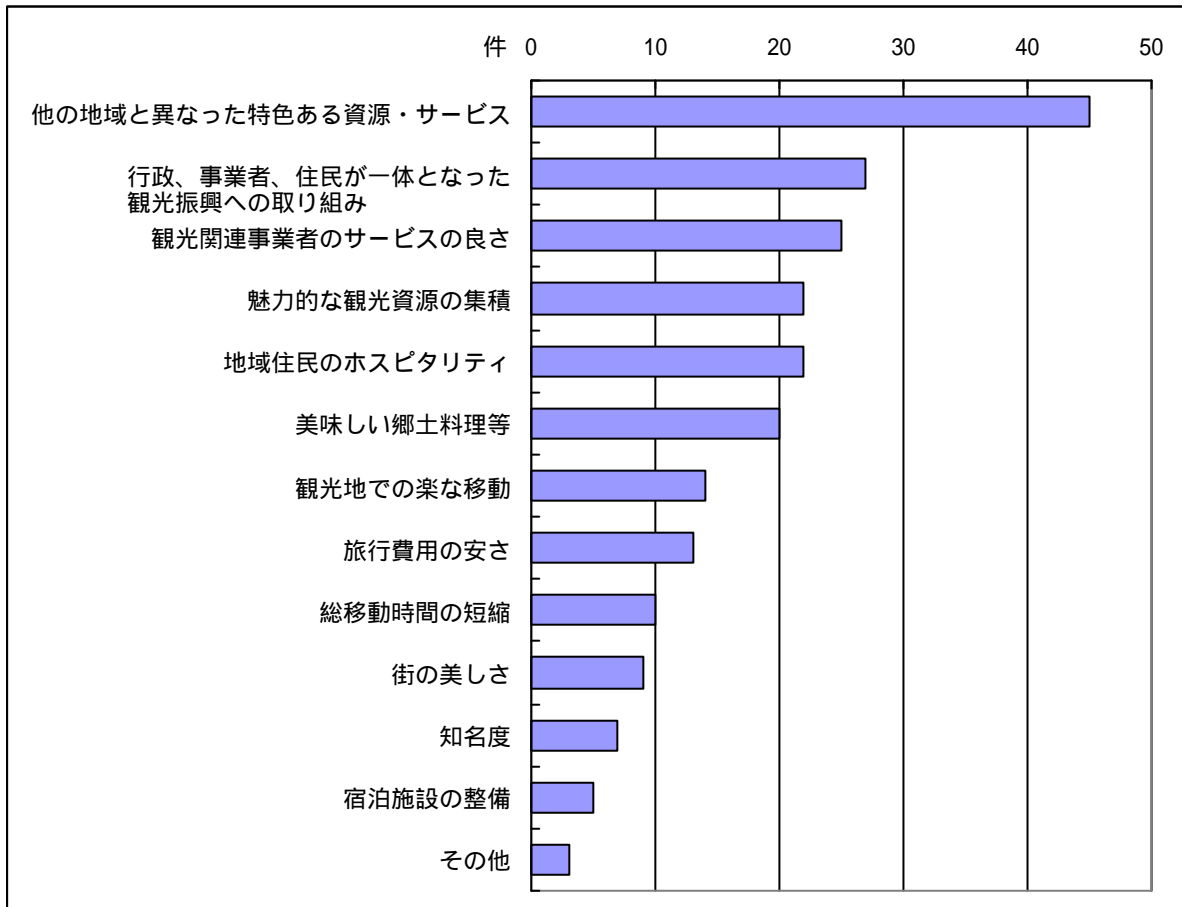
その他の回答例

- * イベントに合わせたパッケージツアーの充実など冬季の入込客増加（北海道函館市）
- * 同時期にイベントを開催する阿寒、川湯と広域連携を図りシャトルバスを運行（北海道斜里町）
- * バス会社との宣伝のタイアップ（富山県宇奈月町）
- * 世界のガラス館周辺には観光施設が集中しており、この地区を分断するように国道が走っており、交通渋滞が激しかったが、右折レーンが設けられスムーズな交通が確保された（福島県猪苗代町）

3) 観光地の魅力形成に重要と考える点

観光地がより一層魅力的になるために重要と考える点については、「他の地域と異なった特色ある資源・サービスの提供」や「行政、事業者、住民が一体となった観光振興への取り組み」が回答の上位を占め、「観光地での楽な移動」や「旅行費用の安さ」「総移動時間の短縮」といった交通に係わる項目は10件程度の回答にとどまった。

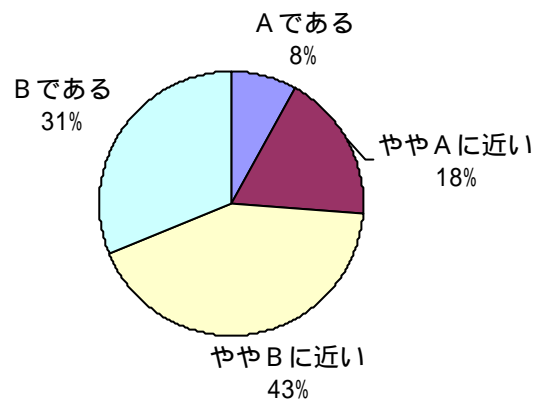
観光地の魅力形成のために重要と考える点 n = 75



4) 今後の観光振興の優先課題

今後の観光振興の優先課題については、「ひとりでも多くの観光客に来訪してもらうことを重要と考えている(A)」という回答が26%、「来て頂いた方に、心地よく滞在してもらうことが重要と考えている(B)」という回答が74%という結果となった。

今後の観光振興の優先課題 n = 75



B . 来て頂いた方に、心地よく滞在してもらえることが重要と考えている。

A . ひとりでも多くの観光客に来訪して頂くことを重要と考えている。